

# 令和 6 年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人 北九州文化学園 第二文化幼稚園

## 1. 本園の教育目標

- 心も体も健康で、たくましく粘り強い子に育てる。
- 自立心や協調性を育て、思いやりや善悪の判断が出来る子に育てる。
- 自然など身近なものへの興味や関心を育て、豊かな心、考える力を持った子に育てる。
- 言葉への興味・関心を育て、自分の思いを話したり、人の話が聞ける子に育てる。
- 体験を通して、感性に富み、創造性豊かな子に育てる

## 2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

- ・本年度4年ぶりに大卒1名、短大卒1名、計2名を採用した。一日も早く環境に慣れ、クラス差が生じないように全職員がカバー・サポートし、チーム保育を心掛ける。
- ・積極的に研修を受け、保育に生かす。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 A: 達成している B: 一部達成している C: 一部改善を要する D: 改善を要する

評価内容	評価	評価の理由や取り組み内容
職員間の連携	C	新人の先生の不安を取り除くため、クラス会議重視となり、学年間の連携が希薄になった。
研修	B	オンライン研修、リモート研修は受けやすかった。
保護者との連携	B	ハグノートアプリを通して、日々の保育内容を詳しく配信した。

## 4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価 A: 達成している B: 一部達成している C: 一部改善を要する D: 改善を要する

評価	理由
B	リモート研修が増え、受講しやすくなり、研修で学んだことを実際に保育に生かせたり、効果は得られた。クラス会議に重点が置かれ、学年間での報告・連絡・相談が上手くいかなかった。反省点も多いので来年度の課題としたい。

## 5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
研修	研修担当職員を配置し、処遇改善に繋げて、職員のモチベーションアップに。
職員間連携	・職員会議の内容やあり方、行い方等を全職員で再考する。 ・来年度も新人1名採用。これまで以上に全職員で連携・サポートし、チーム保育に徹底する。園児・保護者からの信頼を欠かないよう職員間の連携を深めていきたい。

## 6. 学校関係者評価委員会の評価

令和6年度も無事に終わりました。  
今後も子どもたちをまんなかに、幼稚園職員と保護者の方が  
しっかり連携を取り、丁寧な保育を心掛けてほしいと  
思います。

学校関係者評価委員  
学校関係者評価委員  
学校関係者評価委員  
学校関係者評価委員

委員会実施日 令和 7年 3月 10日